



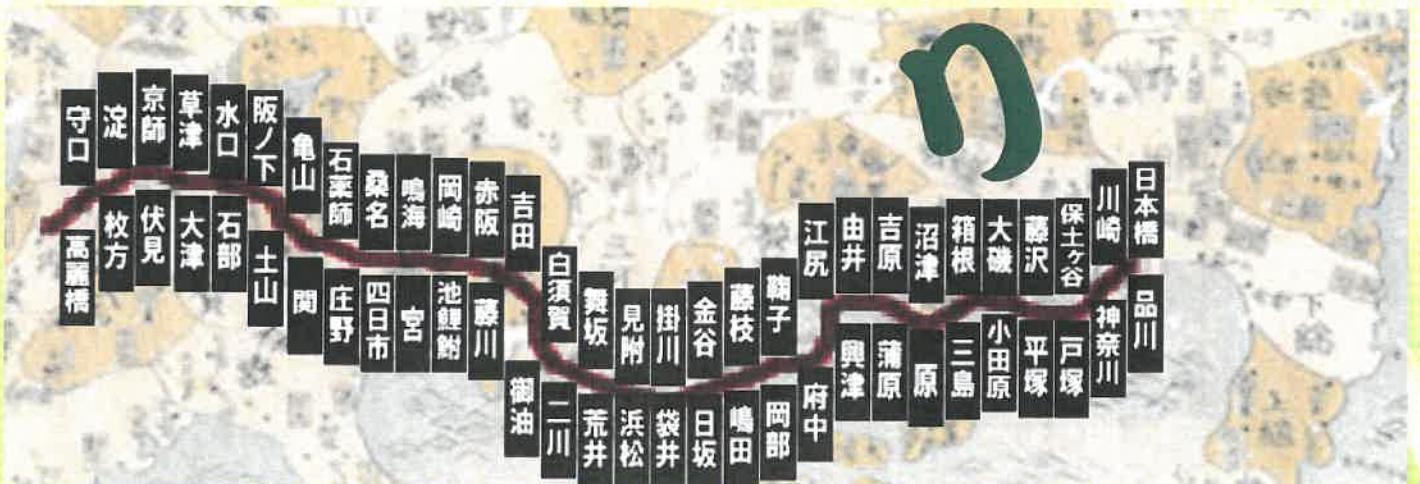
第25回

二十五周年記念事業

大磯 宿場まつり

趣意書

平成30年9月



大磯宿場まつり実行委員会

<http://www.oiso.or.jp>
E-mail oisosoci@gmail.com

主 催

第25回『大磯・宿場まつり』実行委員会

後 援 手 定

大磯町・大磯町商工会・(公社)大磯町観光協会・大磯地区交通安全協会・NPO東海道歴史の道「東海道宿駅会議」



協 力 手 定

大磯吟奏楽団・大磯町商工会青年部・大磯町商工会女性部・NPO大磯ガイド協会・NPO大磯だいすき倶楽部大磯ライオンズクラブ
大磯ロータリークラブ・大谷クリニック・小田原ヤクルト販売(株)
金井酒造(株)・山王町・山王町商店会・湘南ケーブルネットワーク
(株)・(株)湘南平塚コミュニティ放送・西湘イベント商業協同組合・
中南信用金庫・東海道宿駅会議「大磯宿の会」・柳川乳業(株)・ひ
がしのクリニック・大和(株)・JA湘南大磯支所・JR東日本鉄道
大磯駅

まつりの全体像

まつりの名称

第25回『大磯・宿場まつり』
- 二十五周年記念事業 -

開催日

平成30年11月4日(日)
10:00 ~ 15:00

開催場所

山王町旧東海道松並木



① 畜物姿で道中体験

インバウンド体験事業
外国人を対象に畜物姿で東海道仲間との交流を深めます

② 街道市

江戸時代の宿場のにぎわいを情緒あふれる演出で

③ 諸国街道市

東海道を中心に全国の街道から各地の名産品を集めます
今年は二十五周年の記念すべき年。いつもより賑やかに！

④ 街道茶屋

街道で一ふく、心やすまるお休み処です
宿場の雰囲気ゆっくりと味わってください

⑤ 素人演芸

仮設舞台に、街道のあちらこちらで、まちの芸人や横浜
笑道会などのなつかしい演芸 大道芸が始まります

⑥ 伝統芸能

大磯に生まれた創作和太鼓などを披露を勇壮に披露
会場の至る所から津軽三味線や沖縄三線の音が聞こえ
至るところで昔懐かしい大道芸が繰り広げられます

⑦ 吟奏楽

現代の楽器で心にしみ入る日本の旋律を

⑧ 旅装束競

一般の参加者の方々に江戸時代、東海道を旅した人達の
装束で参加していただき、その雰囲気を醸ひます

⑨ 店競

街道市や街道茶屋など出店者の中から、宿場まつりの
主旨を理解した演出の見事さを競ひます



開催の趣旨

すべては道から始まった。
すべては道が運んできた。
道には歴史、経済、政治、産業
人材、芸術、情報など
あらゆるものが往来している。

徳川家康が東海道の宿駅制度を制定したのは1601年（慶長6年）。その400年目にあたったのが21世紀最初の2001年でした。その翌年には大磯宿で、「第15回東海道シンポジウム大磯宿大会」が開催され500年に向けて大磯宿からスタートしました。「歴史の道東海道宿駅会議」がNPOで立ち上げられて、大磯宿場まつりも東海道の中でも有数のまつりに発展してきました。

東海道五十七次で江戸から数えて8宿目の大磯宿は、恵まれた自然と歴史的財産を数多く有する希少な地です。この財産をあらためて見直しながら、個性のある地域づくりに役立て、大磯宿の原点を掘り起こし、次の世代につなぐ財産にしようというものです。

大磯宿付近に今も残る松並木。浮世絵の題材にもなり、今も交通の要所です。ここを舞台に『大磯宿場まつり』が、江戸時代の賑やかさを再現し、道で繋がる人々の心のふれあいを生むのです。

「楽しいから次も来てみよう…」
参加者のそんなつぶやきが聞こえるイベントを目指し、新しい考え方で企画運営が進みます。若者からお年寄りまで、幅広い人達が手を合わせてつくる楽しさがそのまま、まつりの当日の雰囲気にも投影されていくのでしょう。

この新しい波を記念すべき本年は湘南遺産イベントとして認定された機会に、新たにインバウンドへ対応する事業として外国人向けに「着物姿で道中体験」を通して東海道仲間との交流を深める機会を設けました。